

専門学校大原自動車工科大学校 情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、専門学校大原自動車工科大学校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

【学園名称】 学校法人 大原学園 理事長 中川和久

【学校名称】 専門学校大原自動車工科大学校 校長 三好一哉

【所在地】 ①学園本部 〒101-8352 東京都千代田区西神田1丁目2番10号 TEL 03-3292-6266

②学校 〒805-0023 福岡県北九州市八幡東区宮の町1-1-1 TEL 093-651-5582

【創立】 1957年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979年に学校法人大原学園を設立。

【設置校等】 グループ校総数 109校 (2019年4月1日現在)

①大原学園設置校[81校] 教職員総数 1,785名

■北海道 4校

札幌 大原簿記情報専門学校札幌校
札幌 大原医療福祉専門学校
札幌 大原法律公務員専門学校
函館 大原簿記公務員情報医療専門学校函館校

■東北 4校

盛岡 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校
盛岡 大原スポーツ公務員専門学校盛岡校
山形 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校山形校
山形 大原スポーツ公務員専門学校山形校

■関東 30校

水道橋 大原大学院大学(会計専門職大学院)
水道橋 大原学園高等学校(通信制・通学型高校)
府中 府中ひばり幼稚園(年少・年中・年長)
船堀 大原日本語学院(日本語学校)
水道橋 大原簿記学校
水道橋 東京ホテル・トラベル学院専門学校
水道橋 東京情報クリエイター工学院専門学校
水道橋 大原医療秘書福祉保育専門学校
水道橋 大原法律専門学校
水道橋 東京アニメーター学院専門学校
池袋 大原情報ビジネス専門学校
立川 大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校
町田 大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校
横浜 大原簿記情報ビジネス専門学校横浜校
横浜 大原医療秘書福祉保育専門学校横浜校
横浜 大原法律公務員専門学校横浜校
千葉 大原簿記公務員専門学校千葉校

■北陸 8校

福井 大原簿記法律専門学校福井校
福井 大原テクノデザインアート専門学校
福井 大原スポーツ医療保育福祉専門学校
福井 福井ペット&旅行ホテル専門学校
金沢 大原簿記法律観光専門学校金沢校
金沢 大原情報デザインアート専門学校金沢校
金沢 金沢ウエディング・ビューティー専門学校
金沢 大原医療福祉・製菓&スポーツ専門学校

■関西 17校

新大阪 大原簿記専門学校大阪校
新大阪 大原法律公務員&スポーツ専門学校大阪校
新大阪 大阪保育こども教育専門学校
新大阪 大阪歯科衛生学院専門学校
難波 大原簿記法律専門学校難波校
難波 大原情報デザインアート専門学校
難波 大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校
難波 大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校
梅田 大原簿記法律専門学校梅田校
梅田 大原医療福祉製菓専門学校梅田校
神戸 大原簿記専門学校神戸校
京都 大原簿記法律専門学校京都校
京都 大原スポーツ&メディカル専門学校京都校
和歌山 大原簿記法律&美容製菓専門学校和歌山校
和歌山 大原情報医療保育専門学校和歌山校
姫路 大原簿記情報法律専門学校姫路校
姫路 大原医療福祉&スポーツ保育専門学校姫路校

■山陽

千 葉 大原医療秘書福祉専門学校千葉校
津田沼 大原簿記公務員医療情報ビジネス専門学校津田沼校
柏 大原簿記法律専門学校柏校
大 宮 大原簿記情報ビジネス専門学校大宮校
大 宮 大原医療秘書福祉専門学校大宮校
大 宮 大原こども専門学校
大 宮 大原法律公務員専門学校大宮校
水 戸 大原簿記情報公務員専門学校水戸校
水 戸 大原医療福祉専門学校水戸校
宇都宮 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校
宇都宮 大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校
高 崎 大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校
高 崎 大原スポーツ公務員専門学校高崎校

■甲信越 6校

甲 府 大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校甲府校
甲 府 大原スポーツ公務員専門学校甲府校
長 野 大原簿記情報ビジネス医療専門学校
長 野 大原スポーツ公務員専門学校
松 本 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校松本校
松 本 大原スポーツ公務員専門学校松本校

岡 山 大原ビジネス公務員専門学校岡山校*
岡 山 岡山情報ITクリエイター専門学校*

■九州 11校

福 岡 大原簿記情報専門学校福岡校
福 岡 大原スポーツ公務員専門学校福岡校
福 岡 大原保育医療福祉専門学校福岡校
小 倉 大原簿記公務員専門学校小倉校
小 倉 大原医療福祉製菓専門学校小倉校
八 幡 専門学校大原自動車工科大学校
大 分 大原簿記公務員専門学校大分校
大 分 大原医療介護福祉専門学校大分校
大 分 大原自動車工科専門学校大分校
熊 本 大原簿記情報専門学校熊本校
熊 本 大原スポーツ公務員専門学校熊本校
熊 本 大原保育医療福祉専門学校熊本校

* 2020年4月開校予定 認可申請中

②大原グループ関連校（28校）

■東北 3校

仙 台 仙台大原簿記情報公務員専門学校
仙 台 仙台大原公務員ゼミナール
仙 台 仙台大原ライセンススクール

■関東 4校

水道橋 大原予備校
早稲田 資格の大原 早稲田校
新 宿 資格の大原 新宿校
日 吉 資格の大原 日吉校

■甲信越 2校

新 潟 大原簿記公務員専門学校新潟校
新 潟 大原医療秘書専門学校新潟校

■北陸 1校

富 山 富山大原簿記公務員医療専門学校

■東海 15校

静 岡 大原簿記情報医療専門学校静岡校
静 岡 大原法律公務員専門学校静岡校
静 岡 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校
浜 松 大原簿記情報医療専門学校浜松校
浜 松 大原法律公務員専門学校浜松校
浜 松 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校浜松校
沼 津 大原公務員医療観光専門学校沼津校
沼 津 大原介護福祉専門学校沼津校
名古屋 大原簿記情報医療専門学校
名古屋 大原法律公務員専門学校
名古屋 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校
岐 阜 大原簿記医療観光専門学校岐阜校
岐 阜 大原法律公務員専門学校岐阜校
津 大原簿記医療観光専門学校津校
津 大原法律公務員専門学校津校

■四国 1校

松 山 大原簿記公務員専門学校愛媛校

■九州・沖縄 2校

宮 崎 大原簿記公務員専門学校宮崎校
那 覇 沖縄大原簿記公務員専門学校

③大原グループ研修所（3ヶ所）

川崎 大原学園登戸研修所 菅平 大原菅平ビガークラブ 富士宮 大原富士宮ビガークラブ

(2) 教育方針「専門課程（高卒・短大卒・四大卒対象）」

- 校訓 『感奮興起』感動は感謝を育み、奮闘は成功の一步となる。興味は才能を開花させ、起動で人は自立する。
- 目的 『簿記、税務、情報処理、法律、行政、医療、保育、福祉、スポーツ、製菓、美容、歯科衛生、自動車整備並びにこれらのビジネス等に関わる教育及び人格の陶冶を行い、有為な産業人を育成する』ことを目的としています。
- 教育ストーリー

大原学園では、入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育プログラムを三段階（四期）に分けて構成しております。

 - ★第一段階『成功体験期』

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身をもって知り、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。
 - ★第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。
 - ★第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。
 - ★第三段階『入社準備（PCP）期』

専門性の総まとめを行い、即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行う期間となります。

(3) 沿革

1957(昭和 32 年)	各種学校・大原簿記学校を創立	2005(平成 17 年)	立川校
1976(昭和 51 年)	専修学校・大原簿記学校に組織変更	2006(平成 18 年)	大原大学院大学を開学
1979(昭和 54 年)	準学校法人・大原学園に組織変更		医療秘書福祉大宮校
1981(昭和 56 年)	大阪校を開校（以下「開校」を略する。）		保育医療福祉福岡校
1982(昭和 57 年)	学校法人・大原学園に組織変更	2007(平成 19 年)	医療秘書福祉保育横浜校
	府中心ばかり幼稚園を開園		福井校
1985(昭和 60 年)	横浜校	2009(平成 21 年)	大原学園高等学校
1987(昭和 62 年)	札幌校		千葉校
1989(平成元年)	池袋校		長野校(菅平校移転)
1990(平成 2 年)	菅平校		大阪歯科衛生学院
	福岡校		スポーツ&メディカルヘルス難波校
1991(平成 3 年)	津田沼校		スポーツ&メディカル京都校
	大宮校		和歌山校
1995(平成 7 年)	法律東京校	2010(平成 22 年)	函館校
1996(平成 8 年)	柏校	2011(平成 23 年)	高崎校
1997(平成 9 年)	町田校		金沢校
	法律公務員大宮校	2012(平成 24 年)	宇都宮校
1998(平成 10 年)	法律公務員&スポーツ大阪校	2013(平成 25 年)	水戸校
1999(平成 11 年)	医療福祉札幌校		八幡校
	法律公務員横浜校	2014(平成 26 年)	大分校

2001(平成 13 年)	大阪保育こども教育校 神戸校	2015(平成 27 年)	盛岡校 松本校
2002(平成 14 年)	法律公務員札幌校 医療秘書福祉保育東京校 京都校	2016(平成 28 年)	姫路校 甲府校 熊本校
2003(平成 15 年)	スポーツ公務員福岡校 簿記公務員小倉校 大原日本語学院 簿記法律難波校 情報デザインアート難波校	2017(平成 29 年)	山形校 東京ホテル・トラベル校 東京アニメ校 東京情報校
2004(平成 16 年)	梅田校 医療福祉製菓梅田校	2019(平成 31 年)	自動車大分校

2. 各学科等の教育

(1) 入学定員

課程別	昼夜	学科名	修業年限	入学定員	総定員
工業専門 課程	昼	二級自動車整備科	2年	100名	200名
		一級自動車整備研究科	4年	25名	100名
文化・教養 専門課程	昼	日本語学科(1.5年制)	1.5年	50名	100名
		日本語学科(2年制)	2年	70名	140名
		応用日本語学科	1年	80名	80名
合 計				325名	620名

(2) 受入方針

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

- ① 高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者
- ② 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
- ⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- ⑦ 修業年限が3年の専修学校の高等課程を修了した者
- ⑧ 学校教育法第56条第2項の規程により大学に入学したものであって、専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められたもの

- ⑨その他専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者

■入学時期

本校の入学時期は、次のとおりとする。

- ①二級自動車整備科、一級自動車整備研究科、日本語学科(2年制)、応用日本語学科は4月とする。
- ②日本語学科(1.5年制)は、10月とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続きは、次のとおりとする。

- ①本校に入学を志願する者は、本校所定の書類により指定期日までに出席しなければならない。
- ②前号の手続きを終了した者に対して入学選考を行なう。
- ③前号の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、保証人等の必要事項を記入し所定の期日までに、本校所定の書類を提出するとともに、「5. 学生の生活支援 学生納付金・就学支援」に定める入学金を納付しなければならない。

(3) カリキュラム

- ① 二級自動車整備科
総履修時間 2,024 時間
- ② 一級自動車整備研究科
総履修時間 4024.6 時間
- ③ 日本語学科 (1.5 年制)
総履修時間 1,290 時間
- ④ 日本語学科 (2 年制)
総履修時間 1,720 時間
- ⑤ 応用日本語学科(1 年制)
総履修時間 800 時間

(4) 進級、卒業要件等

本校所定の課程を修了した者には、学習評価のうえ、卒業証書を授与する。

一級自動車整備研究科については2年次修了後、同年3月に行われる二級ガソリン自動車整備士及び二級ジーゼル自動車整備士を受験し両方合格した者が3年次に進級できる。

専門士・高度専門士の称号付与

- ① 二級自動車整備科を卒業された方には「専門士 (工業専門課程)」の称号が付与されます。
- ② 一級自動車整備研究科を卒業された方には「高度専門士 (工業専門課程)」の称号が付与されません。
- ③ 日本語学科(2年制)を卒業された方には「専門士 (文化・教養専門課程)」の称号が付与されません。

(5) 目標とする国家試験、検定試験等

①自動車学科関係

- ・二級自動車整備科 : 二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士、二級2輪自動車整備士、自動車メカニック検定など
- ・一級自動車整備研究科 : 二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士、二級2輪自動車整備士、一級小型自動車整備士、職業訓練指導員、自動車メカニック検定など

②日本語学科関係

- ・日本語学科(1.5年制、2年制)及び応用日本語学科(1年制)
日本語能力検定
日本留学試験

(6) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績(平成30年度)

①自動車学科関係

- ・二級ガソリン自動車整備士 57名
- ・二級ジーゼル自動車整備士 58名
- ・1級小型自動車整備士 4名
- ・職業訓練指導員 7名

②日本語学科関係

- ・日本語能力検定N2 25名
- ・日本語能力検定N1 2名

(7) 卒業生の進路(2019年3月卒業生実績)

①自動車系 就職率 98.4%(就職希望者63名中62名)

②自動車系 主な就職先

福岡トヨタ自動車、ネッツトヨタ北九州、福岡トヨペット、トヨタカローラ博多、トヨタカローラ福岡、北九州日産モーター、ホンダカーズ北九州、福岡スバル、スズキ、九州スズキ、ヤナセ、バージョングループ、トヨタL&F福岡、三菱ふそうトラック・バス、SGモータース、UDトラックス、いすゞ自動車九州、日産自動車九州、他多数

③日本語学科関係 主な進学先

九州産業大学、東亜大学、九州国際大学、西日本工業大学、梅光学院大学、岐阜経済大学、開智国際大学、折尾愛真短期大学、大原簿記情報専門学校福岡校、大原簿記公務員専門学校小倉校、専門学校大原自動車工科大学校、製菓・医療九州ビジネス専門学校、専門学校麻生医療福祉&観光カレッジ 他多数

3. 教職員

(1) 教職員数

学則に規定する下記の教職員が在席しています。

校長 1名 教員 12名以上

事務職員 1名以上 学校医 1名

(2) 教職員の専門性

- ① 保有資格：一級自動車整備士、二級自動車整備士、日本語教育能力検定
- ② 教員研修：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。
 - (ア) 専門知識 自動車整備
 - (イ) 指導力 講義力研修・安全管理研修

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では学生一人ひとりの「幸せな就職」をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

- ① 入学時：就職ガイダンス（将来の目標確認）
- ② 1年生4月～7月：就職の心構え、自己分析
- ③ 1年生8月～12月：自己分析、自己PR作成、面接練習、業界研修・企業研究、企業見学
- ④ 1年生1月～2月：学内企業セミナー
- ⑤ 2年生2月～8月：企業採用試験
- ⑥ 2年生10月～3月：自動車系、整備士国家試験プログラム実施

(2) 実習・実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	履修時間	連携企業
エンジン	2級自動車整備科 1級自動車整備研究科	1年次	210時間	(株)九州マツダ (株)スズキ自販福岡
シャシ	2級自動車整備科 1級自動車整備研究科	1年次	210時間	(株)九州マツダ (株)スズキ自販福岡
電装	2級自動車整備科 1級自動車整備研究科	1年次	212時間	(株)九州マツダ (株)スズキ自販福岡
総合診断(実務実習)	1級自動車整備研究科	4年次	224時間	福岡トヨタ自動車(株)

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

- ① 企業等と連携した支援
 - (ア) スーツセミナー
 - (イ) 学内企業セミナー
 - (ウ) 学内採用説明会
- ② 担任による就職支援
 - (ア) 自己分析面談、自己PR作成支援

- (イ) 求人紹介
- (ウ) 志望企業研究支援

5. 様々な教育活動・教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

- 4月・・・入学式、オリエンテーション（1年生対象）
- 5月・・・フレッシュマン研修（1年生対象）
- 7月・・・学園祭
- 10月・・・スポーツフェスティバル
- 2月・・・整備技能競技会
- 3月・・・卒業式、卒業記念パーティー（卒業生対象）

(2) 課外活動

- ① クラブ活動
軟式野球部、サッカー部・・・専門学校野球大会等出場
- ② 地域貢献
地域清掃活動への参加、地域イベントへの参加

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感をなどの把握にも務めています。

(2) 就職教育

「幸せな就職」をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金

【自動車整備士系】**入学金：100,000 円**

(単位：円)

学年	納入日	授業料	教材費	設備費	維持費	実習費・演習費	合計
1 年次	前期：入学時	300,000	40,000	50,000	25,000	85,000	500,000
	後期：2020 年 8 月 31 日	300,000	40,000	50,000	25,000	85,000	500,000
2 年次	前期：2021 年 2 月 28 日	300,000	40,000	50,000	25,000	85,000	500,000
	後期：2021 年 8 月 31 日	300,000	40,000	50,000	25,000	85,000	500,000

*一級自動車整備の3・4年次の学費については、2年次納入金と同一金額です。

*自動車整備士系コースの作業着等にかかる費用は、実習費・演習費に含んでおります。

【応用日本語系】**入学金：60,000 円**

(単位：円)

学年	納入日	授業料	教材費	設備費	維持費	実習費・演習費	合計
1 年次	前期：入学時	300,000	40,000	50,000	25,000	60,000	475,000
	後期：2020 年 9 月 10 日	300,000	40,000	50,000	25,000	60,000	475,000

【日本語系】**入学金：60,000 円**

(単位：円)

学年	納入日	授業料	教材費	設備費	維持費	実習費・演習費	合計
1 年次	前期：入学時	560,000	20,000	—	—	30,000	610,000
2 年次	前期：2019 年 3 月 10 日	280,000	10,000	—	—	15,000	305,000
	後期：2019 年 9 月 10 日	280,000	10,000	—	—	15,000	305,000

※上記は2年コース。1年半コースは、2年次の前期分を除いた金額となります。

(2) 奨学金、授業減免等

① 試験による特別奨学生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「試験による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原独自の特別奨学生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介については HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/senmon/dokujishien/>

② 資格・クラブ活動による特別奨学生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「資格・クラブ活動による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原学園入学までに取得した資格や成績を一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介については HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/senmon/dokujishien/>

③ 留学生を対象とした学費減免制度

高い目的意識を持って大原学園で学ぼうとする留学生を応援する制度です。一定の条件を満たした方は推薦制度を利用して学費の減免が受けられます。詳しいご紹介については HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/ryugaku/>

④ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っていますので、ご相談ください。

8. 学校の財務

HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2019/financial-overview.pdf>

9. 学校評価

HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

10. 国際連携の状況

(1) 留学生の受入（日本語学科以外の受け入れ）

① 入学手続き（資格・選考）について

(ア) 日本語能力試験 N2以上が出願資格になります。また、日本語での講義についていけるかどうかを確認するための面接試験を行います。

(イ) 一定の条件を満たす方は留学生推薦制度による学費減免を利用することが出来ます。

② 入学後の生活について

(ア) 日本での就職を目指して、日本語補講や各種資格取得を目指します。全ての学習内容について、担任の先生がサポートを行います。日本語能力試験については全員が N1 レベルに合格できるように補講体制を整えています。

(イ) 様々な学校行事を通じて、日本人学生との交流が出来ます。また、日本文化に触れてもらうための課外授業や町内行事への参加も行います。

③ 卒業後の進路について

日本企業への就職内定を目標に活動を行います。

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人 大原学園 専門学校大原自動車工科大学校

〒805-0023 北九州市八幡東区宮の町1-1-1 TEL093-651-5500